

低膨潤なのに還元できる／完全酸性タイプの還元剤配合クリーム

エルコス
ユバレクリーム



pH 4.5 ~ 5.0
酸度 2.0ml

還元剤を配合した 完全酸性タイプのクリーム!!

還元剤を配合した酸性のクリームです。

リンクルヘアの原因の1つであるアルカリを一切使用していないので膨潤しにくく、酸度を持たせている為、毛髪がアルカリに偏りにくいという大きな特性を持っています。

- 特性 -

- ◆時間をかけて徐々に還元するため、ムラが起きにくく、リバウンドも少ない。
- ◆酸性なので膨潤しにくいが、しっかり還元できる。
- ◆細毛、軟毛でクセが強い毛髪に対してアプローチしやすい。
- ◆低膨潤の為、毛髪強度が落ちにくい。
- ◆pH移行させる縮毛矯正等に最適。
カラーテクニックの、プレビギメンテーションと同じ考え方で還元剤だけを浸透させ、後にアルカリ性の汎用縮毛矯正剤を塗布することで、しっかりとまんべんなく還元剤が働き始める。
- ◆乳酸配合処方で、よりしっとりとした仕上がりが期待できる。
- ◆汎用縮毛矯正剤やトリートメントクリーム等と混合して、様々なタイプの毛髪にも対応が可能。

縮毛矯正時、軟化チェックOKで1剤を流しセット面に戻ってきた時にクセが残っていたという経験はございませんか？その場合、アルカリで膨潤はしっかりとしていたけど、還元がいまひとつだった事が考えられます。そんな時こそ、ユバレクリームの出番です。

内容成分&効果

◆有効成分

<TG・DTDG>

DTDGとは…

これを配合することで1剤の反応が穏やかになり、過剰反応や、オーバータイムを防止し、毛髪のダメージを抑えます。

TG=チオ
DTDG=ジチオ

<乳酸>

遊離酸として配合。毛髪軟化作用があり、よりしっとりした仕上がりが期待できる。

<各種アミノ酸>

PCA-Na、乳酸Na、アルギニン、アスパラギン酸、PCA、グリシン、アラニン、セリン、バリン、イソロイシン、トレオニン、プロリン、ヒスチジン、フェニルアラニン

■各種アミノ酸が毛髪内部のマトリックスに浸透&補修、ダメージを予防します。

使 用 法

◇縮毛矯正・デジタルパーマ

使用例1：ダメージレベルに応じてユバレクリーム単品、

または、アルカリ性汎用縮毛矯正剤やトリートメントクリーム等と混合して薬剤を調合し使用します。

例 ユバレ
クリーム + 汎用アルカリ
縮毛矯正剤 = 2 : 1

低pH
薬剤

使用例2：ユバレクリームを塗布し、後にアルカリ性汎用矯正剤を上から重ねづけします。

例 ユバレ
クリーム の上から
⇒ 汎用アルカリ
縮毛矯正剤

pH移行
還元



TGはアルカリ性で活性化します。

酸性状態だと、浸透していてもなかなか働けない環境下に置かれています。

そこに、アルカリ性の薬剤を乗せる事で、浸透していたTGが働き始め、還元を促進するという仕組みです。



株式会社エルコス／J.B.Cアカデミー
東京都板橋区板橋2-38-5 第2SKビル2F
TEL 03-6905-2901 FAX 03-6905-2903
[HP] <http://www.ellcos.co.jp/>